



2月の校内研修会で、4月から研修をスタートするために来年度の研修の方向を確認することができました。それを受けて、各学年で今年度の振り返りを行っていただきましたが、その中で出されたご意見をお知らせします。

※来年度に向けて…2月の校内研修会で確認済み
今年度の研究主題

自分の思いや考えをもち、学び合いを通して深い読み取りのできる子どもの育成
～主体的な学びとしての言語活動のある授業を創る～

来年度（平成24年度）研修の方向

「国語科における言語活動の充実を意図した授業づくりや年間計画等の整備」

- 研究主題とサブテーマは、ほぼこれで良いと思うが、話し合い活動を通して学び合うという学習活動を意識した授業を工夫することができるようになってきているので、
 - ① 主題を「自分の思いや考えをもち、学び合いのできる子どもの育成」とする。
 - ② サブテーマを「言語活動の充実をめざして」とする。という意見がありました。どちらのご意見も、今までの成果としての話し合い活動を継承していきつつ、来年度はしっかりと「言語活動の充実」を意識した研修を行いたいという意図から提出されているようです。「各学級で言語活動の充実に向けて各クラス、各学年からの案や工夫を出し合うとより成果が出そうです。」「言語活動へのアプローチは国語が中心だが、理科や算数、特別支援学級での言語活動の充実に向けての研究も広げていきたい。」というご意見もありました。
- 従来から進めてきた実践研究を引き続き行っていく。
 - ◎「言語活動については、考え方は分かってもなかなか実践の中でうまくいかないこともあるので、来年度も実践を重ねる中で研修を進めることはよいことだ。」
- 話し合い活動の活性化を目指す…継続
 - 友だちと交流することの楽しさを実感する学習指導の工夫
 - 「自分の思いを伝えたい、友だちの考えを受け取りたい、考えを深め合いたい」と思える授業
 - ◎子どもたちに力が少しずつついている。継続が大切だと感じる。
 - 「話型」「口型」「読書記録」など、必要なものを必要な時に使い、継続することが大切。
- 全教員一人1授業公開…継続
 - ◎全員による授業公開はとてもよかった。ただ、なかなか参観できず残念で、申し訳なかった。
 - ◎来年度は、ブロック単位での授業公開を充実させ、ブロック代表の3授業は、全員が参加することを前提にし、参加できるような工夫をしていくとよい。外部講師の招聘も行いたい。
 - ◎公開授業での評価シートの活用をもっと行っていきたい。
- 読書環境・言語環境の整備…継続
 - ◎全校での読書記録の取り組みは、とてもよかった。
 - ◎読み聞かせ（学校図書館指導員、保護者による）はとても充実していた。昼休みの「読み聞かせは」子どもが集中しにくいので、朝学の時間の活用を考えたらどうだろう。
 - ◎音読集の活用はよかった。全校で取り組みたい。
 - ◎朝学の時間に学級裁量の時間も欲しいです。
 - ◎朝学の時間の活動内容や工夫をお互いに知りたいと思います。